

令和4年1月20日 10時00分～12時00分 於:曾我部町公民館

司会 亀岡清泉荘 代表 松野 記録 亀岡清泉荘 代表 松野

出席者 亀岡市高齢福祉課・小野さま、南条区長・澤さま、民生委員後藤さま、並河さま、曾我部町・小西さま、西別院町・長澤さま
 亀岡清泉荘・村田、李原、宮崎

欠席者 南部地域包括支援センター・西村さま、利用者さまご家族・酒井さま

1. 1月20日現在の利用者さまの状況（別紙参照）
 小規模多機能ホーム登録利用者さま：19名、グループホーム登録利用者さま：9名
 小規模多機能ホーム及びグループホームの利用状況、報告事項等
2. 利用者さまの地域について（別紙参照）
3. 職員体制（別紙参照）
4. 事業活動について（別紙参照）
5. 事業所内の活動について（別紙参照）
6. 今後の予定（別紙参照）
7. 小規模多機能ホーム 外部評価 意見交換
9. その他

質問・要望・助言	回答・対応
（小規模多機能ホーム 自己評価について） 自己評価の書き方について、評価の記述・とりまとめ方が適切でないところがあるので、自己評価に限り再度書面を作成してもらいたい。	意見のとりまとめ、評価の視点など再度確認して自己評価を作成します。2月上旬には郵送にて確認してもらうようにします。
（地域での本人の暮らしを支える取組みについて） コロナ禍で地域の方との面談や会議は難しい状況かと思うが、電話やオンライン会議など工夫すればできるものもある。最近の会議はほとんどがオンラインになっている。	ホームでもオンライン会議をしているが、今後は、関係機関と相談しながら取り組めるようにしていきたい。
（事業所の防災・災害対策について） 川の決壊、土砂崩れが発生する可能性は低いと思う。消防団、自治会も従来のような活動は難しい状況にある。	上記のご提言を活かして、消防団の方々とも電話等にて関係づくりを進めていきたい。
小規模、グループホームの利用者さまご家族が併設している事業所の事業内容を知らないケースがある。運営推進会議に出席しているご家族にも知ってもらうことができているか。	見学時などに簡単にお伝えしているが、丁寧な説明は十分できていない。運営推進会議でお伝えできるようにしていきたい。
（地域関わりシートの意見交換を終えて） コロナ禍においては、従来できていたことが全くできないことが多いと思う。評価も難しいと思うが、できることは地道に取り組んでもらいたい。また、他の事業所が工夫していることな	お聞きしたご意見、助言を活かして、現場で知恵を絞って取り組むようにしていきたい。

ど事例、情報を収集し活用するなどできるのではないか。

今後の運営推進会議の参加者について、自治会・民生委員等からは南条区の担当者が出席している。曾我部町自治会の範囲まで広げて他の区の担当者の参加もあっても良いのでないか。

開設以来、地元である南条区の方々の参加をお願いしてきた。今後は南条区の方々に加えて他の地区の方々の参加もお願いするよう自治会との相談を進めていきたい。

次回、運営推進会議はその時点の状況をもつつ、3月開催の予定で、調整を行います。